

様式第1号

会 議 録

会議の名称	令和3年度 所沢市要保護児童対策地域協議会 代表者会議(書面会議)
開催日時	(市から委員に意見を求めた日) 令和3年5月7日(金) (書面会議が終了した日) 令和3年5月31日(月)
開催場所	書面会議のため開催場所はありません。
出席者	遠藤 和幸 (埼玉県所沢児童相談所) 深田 太作 (埼玉県所沢警察署) 粕谷 実 (埼玉西部消防組合) 山川 英夫 (埼玉県狭山保健所) 小村 伸朗 (西埼玉中央病院) 浅野 貴子 (防衛医科大学校病院) 京谷 圭子 (所沢市医師会) 小山 智一 (所沢市歯科医師会) 有田 洋子 (埼玉県助産師会所沢地区) 澤田 和江 (所沢市民生委員・児童委員連合会) 木村 幸子 (所沢人権擁護委員協議会所沢部会) 須澤 一男 (青少年育成所沢市民会議) 荻野 亨 (所沢市社会福祉協議会) 原 勉 (所沢市幼児教育振興協議会) 佐藤 武 (さいたま地方法務局所沢支局) 木村 岩雄 (埼玉県立所沢特別支援学校) 江原 勝美 (所沢市教育委員会学校教育部) 長谷川 陽子 (所沢市立小学校長代表) 結城 尊弘 (所沢市立中学校長代表) 前田 広子 (所沢市福祉部) 瀬能 幸則 (所沢市健康推進部) 町田 真治 (所沢市こども未来部) ※会長
欠席者	
説明者の職・氏名	なし
議 題	(1)令和2年度事業報告について (2)令和3年度事業計画について
会議資料	・次第 ・令和3年度 所沢市要保護児童対策地域協議会 委員名簿 ・令和3年度 所沢市要保護児童対策地域協議会 代表者会議資料 ・所沢市児童虐待対応マニュアル ・意見書
担当部課名	こども支援課：清水課長、美甘主幹、柚原保健師、橋本主任、吉田主任、馬場主事 【事務局】：こども未来部 こども支援課 こども相談センター 電話 04-2998-9129

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）		
	<p>新型コロナウイルスの感染症拡大を受け、所沢市が「まん延防止等重点措置」の対象区域に指定されたことに伴い、本会議について、書面会議に変更となった。 （意見の聴取日：令和 3 年 5 月 7 日～） なお、意見書を各委員に送付し、会議内容については公開、修正案があった際は会長に一任することに全員からの同意を得た。 ○議題に対する意見</p>		
項目	意見	回答	
資料 P9(3)児童虐待を見逃さない地域づくり目標②について	<p>日頃から児童と接する機会が多い地域の方々に虐待防止に係る説明を行うことは大切なことと考える。昨年度はコロナの関係もあり、説明を行う機会を限られていたと思うが、予定では当初からマーガレットの職員の方々に説明を行う 1 回のみのものであったのか、やむなくこの 1 回に限られたのか伺いたい。</p>	<p>例年、要保護対策地域協議会構成機関より虐待防止に係る説明の要請が年平均 4～5 件ありましたが、昨年度については、マーガレットからの要請 1 件のみでした。これについては新型コロナウイルス感染症拡大の影響により要請件数が減少したものと思われます。</p>	
資料 P7、利用状況一覧の No,1 について	<p>終了月が R3.6 となっているが、継続中であるのか。</p>	<p>記載誤りのため、訂正をお願いいたします。正しくは下記の通りです。 （正）R2.6</p>	
	<p>虐待の背景には根深い問題のあることが多いと思われるので、協議会としてできることは限界がある。現在コロナ対策に追われておりその中でできることはなされてると思われる。但し虐待が減っているとは思われず、それを思うと心が痛む。</p>	<p>貴重なご意見誠にありがとうございます。引き続き要保護児童の状況把握及び、児童虐待の防止のため、関係機関と連携し、対応していきます。</p>	
<p>上記のとおり修正し、修正案については会長に一任し、承認を受けた。</p>			